

令和6年度 新川みどり野高校 年間指導計画(シラバス)

学科	教科	科目(講座名)	対象学年	単位数	教科書	使用教材
普通科・福祉教養科	芸術	美術 I	全	2	高校生の美術I(日文)	なし
<p>学習の到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深め、意図に応じた表現方法を工夫し、創造的に表すことができる。</li> <li>・造形的なよさや表現の意図、美術の働きなどについて考え、構想を練ることができる。</li> <li>・主体的に幅広い美術の分野に取り組み、美術に対する関心を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。</li> </ul>						
学期	月	単元	学習内容		到達度目標(学習のねらい)	
前期	4月	絵画	「想像を形に」		「心に浮かんだイメージをもとに発想を広げ、夢や想像の世界をあらわす」	
	5月		<ul style="list-style-type: none"> <li>・シュルレアリスムの作家について</li> <li>・モダンテクニックについて</li> <li>・鉛筆の特徴と使い方</li> <li>・アクリル、水彩の特徴と使い方</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・モダンテクニックによる表現方法を創意工夫し、発想や構想を広げ、創造的に表現している。</li> <li>・意図に応じて画材や用具の特性を生かしている。</li> <li>・夢や想像などから主題を生成することができる。</li> <li>・モダンテクニックの特性を生かし、色彩、構成などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。</li> <li>・主体的に絵画の表現の創造活動に取り組もうとしている。</li> </ul>	
	6月	デザイン①	「ポスターで伝える」		「伝えたい内容にふさわしい表現方法を考え、多くの人に伝わるようにデザインを工夫する」	
	7月		<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝達するデザインについて</li> <li>・発想の広げ方について</li> <li>・文字のデザインについて</li> <li>・色について(色の3属性)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・色や構図などの造形の要素の働きを理解している。</li> <li>・意図に応じた画材や用具の特性を生かしている。</li> <li>・伝達するデザインの機能を考え、創造的な表現の構想を練っている。</li> <li>・主体的にデザインの表現の創造活動に取り組もうとしている。</li> </ul>	
	9月	鑑賞	・作品の鑑賞		・造形的なよさや美しさを感じ取ることができる。	
後期	10月	映像メディア表現	「アニメーションの手法」		「さまざまな技法によるアニメーションを知り、表現のしかたを工夫して作品をつくる」	
	11月		<ul style="list-style-type: none"> <li>・アニメーションの原理について</li> <li>・映像表現について</li> <li>・アニメーションの制作方法について</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・映像メディア機器の特性や基本的な操作や機能について理解し、表現の意図に応じてそれらの特性を生かして制作することができる。</li> <li>・アニメーションの仕組みや特性を理解し、その特性を生かして創造的に構想を練ることができる。</li> <li>・アニメーションの特質や表現効果などを感じ取り、撮影時の工夫、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫について考え、見方や感じ方を深めている。</li> <li>・主体的にアニメーションや映像メディア機器の特性を生かした創造活動や、鑑賞活動に取り組もうとしている。</li> </ul>	
	12月	デザイン②	「生活を彩る模様」		「日本や諸外国の文様を鑑賞し、表現の工夫や生活との関わりを感じ取り、形や色を考えてデザインする」	
	1月		<ul style="list-style-type: none"> <li>・文様について</li> <li>・凸版について</li> <li>・生活の中のデザインについて</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・文様の造形的な特徴を基に作風や様式などを捉え理解している。</li> <li>・文様の機能や効果について考え、創造的な表現の構想を練っている。</li> <li>・主体的にデザインの表現の創造活動に取り組もうとしている。</li> </ul>	
	2月	鑑賞 「日本の美術」	「日本の美術」		<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本美術の作品を知り、造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫について考える</li> <li>・美術作品や文化遺産の歴史や表現の特徴について考え、見方や考え方を深める。</li> </ul>	